

あこう



# 市議会だより

第149号



平成30年11月10日発行

2P～5P

- ・定例会のあらまし
- ・一般質問
- ・議会傍聴のご案内ほか

6P～7P

- ・議案の議決結果・議員別賛否一覧
- ・常任委員会等審査から

7P

- ・議会活性化に関する取り組み
- ・議員研修会
- ・議会運営委員会行政視察

8P

- ・議会活動状況
- ・幹線道路・河川整備特別委員会現地視察
- ・11月定例会・常任委員会の日程（案）
- ・年賀状等挨拶状の禁止について
- ・編集後記





# 市政の課題 将来の展望を



ただ  
**質す**

9月20日(7名)、21日(3名)に計10名が登壇し、市政の課題や将来展望に対する考え方について一般質問を行いました。

## 明石市政の 今後の取り組みについて

有田光一 議員



**問** 明石市長は、市長就任以来本市の少子高齢、人口減少が進む中、永年の行政経験を活かし、健全な市政運営に努めて来られた。

市長の任期も残すところ、あと三カ月余りとなった。引き続き、赤穂市のリーダーとして本市の更なる発展のため、努力して頂きたいと思う。明石市長の決意をお伺いする。

### その他の質問事項

- 義務教育施設のエアコン設備について

## 猛暑対策で、幼稚園、小・中学校に エアコン設置の考え方は

家入時治 議員



**問** 今年の夏は、全国的に記録的な猛暑日が続いた。昨年の7月初旬でも午後の教室の気温は、31度～34度ぐらいになっていた。扇風機を回すと机の上の紙が飛ぶなど授業に影響が出ている。将来的にも平均気温の上昇が予測されている。赤穂市は、幼稚園、小中学校にいつごろまでにエアコンを設置する考えか伺う。

### その他の質問事項

- 風水害に備える避難・避難所、情報伝達について

## 定例会のあらまし

平成30年9月(第3回)定例会を、9月4日から21日までの18日間にわたり開催しました。

この定例会において、報告案件、一般会計補正予算、人事案件等の議案が提案され、条例の制定など7議案については、全会一致で可決、同意し、赤穂市一般会計補正予算など3議案については賛成多数で可決しました。

また、平成29年度の決算認定については、決算特別委員会を設置し、閉会中の継続審査を行うこととしました。

**答**

私は市長として、皆様の声をお聞きし、寄り添いながら、愛するふるさと赤穂の発展のため、全力で取り組んできた。ある程度成果を上げることができたが、まだまだ不十分と考える。人口減少と少子高齢化がさらに進むなか、市政のあらゆる分野でこれまでの仕組みが機能しなくなることが懸念されている。これからのまちづくりは、今までの施策をさらに充実することは勿論、慣例にとらわれない、新たな視点と切り口、しかも柔軟な発想で立ち向かう必要がある。私は「高齢者にも子どもにもやさしいまち赤穂」実現のため、再度、市長選挙への立候補を決意した。



**答**

現在小中学校のエアコンが設置されている部屋は、職員室等の事務室、保健室等であり、設置されていない普通教室、特別支援教室は国の補正予算の動向も踏まえながら、平成31年度中には導入したい。幼稚園においては、赤穂・塩屋・尾崎幼稚園は改築時に保育室及び預かり保育室にエアコンを設置済みであり、残り7園は預かり保育で使用する部屋には設置している。保育室にエアコンが設置されていない7園については今年度中の整備を進めている。





## 健康寿命の延伸のため フレイル(虚弱)予防の取り組みを

前川 弘文 議員



**問** 介護が必要になる手前の状態であるフレイル(虚弱)を防ぐ取り組みが注目されている。早期に対策を取れば健康な状態に戻ることもある。フレイル予防の周知と介護予防の取り組みとして、フレイルの兆候をチェックする仕組みを導入してはどうか。そして、フレイル予防に地域で取り組めるよう計画的に進めてはどうか。

### その他の質問事項

- 幼稚園のエアコンを来年夏までに整備を
- 小中学校における保護者の経済的な負担軽減を

**答** 赤穂市では、第3次健康増進計画、第7期高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画の中にフレイル予防の鍵である「運動」「栄養・口腔」「社会参加」の項目を盛り込み、健康づくり事業や介護予防事業を実施している。健康寿命延伸のために、早期からフレイル予防に取り組むことは大切であるため、今後、段階的に推進していきたい。フレイル予防について普及啓発を図るほか、「フレイルチェック」についても導入を検討したい。



## 教育施設のプールの 今後について

釣 昭彦 議員



**問** 今年の夏は猛暑日が多く、夏休み期間中、学校園等ではプールの使用が中止となった。児童・生徒達は悔しい思いをしている。今後は水泳の授業においても日中温度等を考慮し「実施」「中止」を決定するのか、水泳授業の日程や時期の変更も必要と考えるが、今後の考えはどうか。

### その他の質問事項

- 教育施設への冷暖房設備導入について
- 市内体育館等への冷暖房設備導入について
- 地震対策・豪雨被害対策について

**答** 学校園のプール使用の基準については、文部科学省発行の「水泳の手引」をもとに、水温23度～31度を目安としている。学校プールの授業の実施については、今年の夏は、気温、天候、環境省が示す暑さ指数等も踏まえ、学校が必要に応じて教育委員会と協議しながら総合的に判断した。また地区水泳については、PTAと学校が協議し、中止を決定した。来年度においても特に暑さ指数に留意し、本年度と同様に対応する。



## 聞き取れない世帯に 個別受信機の導入はできないか

山野 崇 議員



**問** 災害時において情報を手に入れることは住民において最も大事なことであるが、未だに防災行政無線が聞き取れないという声が多数ある。今後の改善はもとより、災害情報をより確実に伝達できる個別受信機を障がい者、高齢者施設などにおいて整備を進めると共に希望する個人においても利用できるようにできないか。

### その他の質問事項

- 避難所の開設基準と体制はできているか
- 自主防災組織の今後の組織作りの必要性は

**答** 台風や集中豪雨時の防災行政無線による市民への情報伝達は、市民の多くが屋内にいて、雨戸やサッシを締めている状況下にあるため、音声伝達には非常に厳しい環境である。個別受信機の導入については、有効な情報伝達手段の一つであると考えますが、各地域の事情や個人の状況も異なるため、他市の導入状況等も参考にしながら、調査研究したい。





## 交通弱者対策について

前田尚志 議員



**問** 本市の公共交通対策の柱となっている市内循環バスゆらのすけについて、市長はその運行の拡充は困難とされる一方で、少しでも緩和できる方策を考えていきたいとのことだが、今後ますます高齢者が増加し、交通弱者も増えていくこれから先を見据えた時、ゆらのすけの運行を今後どのようにしていくのか。

### その他の質問事項

- 小規模高齢化集落防止に向けた協議について
- 健康づくりのためのウォーキングマップ及びトレッキングマップの作成について

**答**

いわゆる交通弱者と言われる方々の実態は十分理解しており、少しでも公共交通の利便性を向上させたいと考えている。当市でも人口減少が進行し、特に市の周辺部においては、人口減少と高齢化が同時に、かつ、急速に進行するものと予測する。今後の人口動態や地域の実情を勘案し、高齢になっても安心して地域で住み続けることができるよう、公共交通の充実を図るため、ゆらのすけの増便を検討する。



## 「ゆらのすけ」について

川本孝明 議員



**問** 赤穂市でゆらのすけが運行して、13年経つ。地域交通は、買い物、診察など人々の日常生活に必要な不可欠な外出を支えている。今後、高齢化社会を迎え、果たす役割は重要である。交通手段を持たない人も年々増え、人々が住み続けられる地域にするため、持続するためには、ゆらのすけの果たす役割は重要となって来る。

**答**

人口減少社会での地域交通政策における自治体の役割は、重要であると認識しており、公共交通対策は、市政の運営において優先度の高い施策であると認識している。高齢になっても安心して地域で住み続けることが出来るよう、ゆらのすけの増便を検討するが、事業者等との協議、また地域公共交通会議に諮る必要があるため、実施時期や具体的な内容は未定である。



## 避難情報発令時の対応と避難率について

山田昌弘 議員



**問** 赤穂市防災計画には、自然災害の事象、程度に応じ、避難情報の発令基準、安全確保の為の取るべき行動が示されている。しかし、全国的には、実際に避難行動をとったかの割合（避難率）は低いと言われる。赤穂市における、避難情報毎の避難率はどうか。また避難率向上のための仕組みづくりについては、どうなのか。

### その他の質問事項

- 今後の消防団運営について
- 産業廃棄物最終処分場建設計画について

**答**

避難情報ごとの避難率は、5回の避難準備情報・高齢者等避難開始では、0.06%、2回の避難勧告では、0.25%となっており、非常に低い状況である。避難行動とは災害から自分の命を守るための大切な行動であることを市民に理解していただき、地域における訓練等を通じ広く周知し、防災意識を高めることが重要である。避難情報の発令を、夜間や雨・風が強い状況ができる限り避け、明るい時間帯に発令することで、早めに避難できるよう、今後も取り組む。





## 有年地区の山林斜面崩壊箇所の対策について

田渕和彦 議員



**問** 7月の西日本豪雨で斜面が崩壊した箇所の、市・県の対応状況の説明と、早期改修事業を行うよう求めた。豪雨時に再度斜面崩壊が起こると、長谷川が堰き止められ東有年、西有年地区で大きな水害が発生することが考えられる。

### その他の質問事項

- 中山地区富原の治水対策について
- 総合福祉社会館の施設整備（ロータリー部分改修）について

**答** 東有年地区の山林斜面崩壊については、河川管理者である県光都土木事務所が、今後の対策について、地元自治会と協議を行っている。崩壊箇所の改修については、第一義的には当該地の所有者に対策を求めるが、県が調査したところ複数人からなる共有名義であり、大半が相続登記されていないと思われるため、その所有者の特定をしている最中であると聞いている。



## 保育所待機児童が8人を超え、子育て世代の支援は待ったなし

小林篤二 議員



**問** 待機児童が8人を超えている。子育て世代に待てる余裕はない。1期子育て支援計画の進捗はどうか。子育て世代への経済的支援も待ったなしだ。2期計画にむけたアンケートに「子どもの生活（貧困）実態調査」を加え、「学校給食の無料化」「保育料を2人目から無料化」「高校生の通院費無料化」に取り組まれない。

### その他の質問事項

- 御崎太陽光施工・施工後の保安全管理
- 放射性物質等廃棄物受入れの可能性

**答** 第1期子ども・子育て支援事業計画の進捗状況は、平成29年度中に中間見直しを行い、当初の計画と大幅な乖離がある個々の事業について修正をし、現在、この見直し計画に基づき、取り組みを進めている。第2期計画策定のためのアンケートについては、子どもの貧困実態を把握する意義は認識しているが、回答者の負担も考慮する必要があり、他市の状況を参考にしながら検討する。



## 議会傍聴のご案内

市議会はどなたでも傍聴できます。市政を身近に知るためにも、議会を傍聴してみたいはかがですか。

### ◎手続きは簡単です◎

**(本会議)** 会議当日、庁舎7階傍聴席入口で、受付簿に住所・氏名等を記入し、傍聴席へお入り下さい。

**(委員会)** 会議当日、庁舎5階議会事務局窓口で、受付簿に住所・氏名等を記入し、傍聴席へお入り下さい。

※撮影、録音、携帯電話の使用はできません。

## 本会議映像をインターネットで配信しています。

市議会本会議の映像を、ライブと録画により、インターネットで配信しています。

傍聴に来られない方は、赤穂市議会のホームページからご覧になれますので、是非ご利用ください。

## 市議会会議録をホームページで公開しています。

市議会の本会議と委員会の会議録についても、赤穂市議会のホームページからご覧になれますので、どうぞご利用下さい。



## 9月(第3回)定例会議案の議決結果・議員別の賛否

賛成：○ 反対：× 欠席：欠

議案番号	件名	議決結果	汐江史朗	榊悠太	田淵和彦	小林篤二	木下守崇	山野浩司	西川浩司	奥藤隆裕	山田昌弘	前田尚志	土遠孝昌	有田孝一	川本孝明	前川弘文	家入時治	竹内友江	釣昭彦	瓢敏雄	
認第1号～ 認第12号	平成29年度赤穂市一般会計、8特別会計、3公営企業会計歳入歳出決算認定について		決算特別委員会で継続審査																		
第85号議案	平成30年度赤穂市一般会計補正予算	原案可決	○	○	○	×	欠	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
第86号議案	平成30年度赤穂市国民健康保険事業特別会計補正予算	原案可決	○	○	○	×	欠	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
第87号議案	平成30年度赤穂市介護保険特別会計補正予算	原案可決	○	○	○	×	欠	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
第88号議案	赤穂市地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第89号議案	赤穂市福祉医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第90号議案	赤穂市法定外公共物管理条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第91号議案	赤穂市教育委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第92号議案	人権擁護委員の推薦について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第93号議案	坂越小学校大規模改造工事請負契約の締結に係る議決変更について	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第94号議案	赤穂小学校大規模改造工事請負契約の締結に係る議決変更について	原案可決	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

議案等番号	件名
報第11号	平成29年度赤穂市病院事業会計継続費の精算報告について
報第12号	健全化判断比率及び資金不足比率の報告について
報第13号	平成29年度公益財団法人赤穂市文化とみどり財団の経営状況の報告について
報第14号	平成29年度赤穂駅周辺整備株式会社経営状況の報告について

### 決算特別委員会を設置

平成29年度決算審査のため、9月定例会の3日目（9月7日）に決算特別委員会が設置され、正副委員長の互選、審査方針などを決定しました。閉会中5日間決算特別委員会を開催し、適正な予算執行が行われているかについて審査を行いました。

委員長 前川 弘文  
副委員長 前田 尚志  
委員 榊 悠太 田淵 和彦 山野 崇  
// 西川 浩司 川本 孝明 釣 昭彦

## 常任委員会等審査から（主な質疑）

### 民生生活

9月10日に開催し、付託された第85号議案関係部分など4議案を慎重審査した結果、第85号議案関係部分、第86号議案、第87号議案については、賛成多数で、第89号議案については、全会一致で、原案どおり可決すべきものとされました。

#### <デイサービスセンター整備事業について>

- 問 東地区デイサービスセンターブロック塀改修の実施方法と考え方は。
- 答 現状のブロック塀は建築基準法の基準を20センチメートル以上超える部分がある。フェンスや控え壁を設置するのではなく、最も安価な方法として、ブロック塀を1段ないし、2段撤去する方法で、建築基準法の基準を満たすものである。

#### <赤穂市国民健康保険事業特別会計補正予算について>

- 問 基金の活用方法は。
- 答 平成30年度の保険税率については、県の激変緩和措置により一時的に据え置くことができたが、高齢化や医療費の高度化は続いており、医療費の上昇は避けられないものである。不測の事態に備えて、基金は確保する必要があると考え、今後の活用方法については慎重に検討したい。

### 建設水道

9月11日に開催し、付託された第85号議案関係部分など3議案を慎重審査した結果、全会一致で原案通り可決すべきものとされました。

#### <文化とみどり財団委託金について>

- 問 海岸漂着流木の処分量及び単価は。
- 答 対象となる場所は、丸山県民サンビーチと福浦海水浴場であり、漂着物の回収業務を行っている業者において積算した量は、丸山県民サンビーチが95トン、福浦海水浴場が30トンであり、処分単価は1トン当たり4万円である。

#### <耐震改修促進事業について>

- 問 事業の内容は。
- 答 個人の住宅を対象に、一般の通行の用に供する道路に面するブロック塀等で、建築基準法の規定に適合していないものや、老朽化等により危険と認めるブロック塀の撤去に要する経費の補助であり、補助率は3分の2、上限額は20万円である。



## ● 総務文教

9月12日に開催し、付託された第85号議案関係部分を慎重審査した結果、全会一致で原案通り可決すべきものとされました。

### ＜学校安全対策事業について＞

- 問 坂越小学校のブロック塀の老朽化とフェンスの設置は。
- 答 特に校舎北側のブロック塀においてブロックが欠けている部分がある等、老朽化が著しい。また南側ブロック塀においては、建築基準法の基準を満たしていないことから、今回ブロック塀を撤去し、フェンスを設置する。

### ＜地域文化財調査事業について＞

- 問 補正予算の内容は。
- 答 本年5月に本市の北前船が日本遺産に認定されたことに伴い、認定を受けた自治体で構成されている北前船日本遺産推進協議会に対する必要な負担金であり、内訳は年額負担金とその他事業負担金である。

## 議会活性化に関する取り組み

開かれた議会への取り組みとして、次のとおり実施しました。

常任委員会と住民（団体）との意見交換会

### （建設水道委員会）

日時 平成30年8月8日（水）午後3時～5時  
 テーマ 観光振興について  
 相手方 赤穂市内の観光振興に関わる市民

### （総務文教委員会）

日時 平成30年8月21日（火）  
 午後1時30分～3時10分  
 テーマ 赤穂市交通指導員の取り組みについて  
 相手方 赤穂市交通指導員

※民生生活委員会と住民（団体）との意見交換会は現在調整中です。

### 政務活動費支払調書の公開について

平成29年度分から政務活動費の出納簿・支払調書（領収書等）をホームページで公開しています。

## 議員研修会

- 日時 平成30年8月9日（木）  
 午前9時～午前11時30分
- 目的 赤穂市内において建設計画がある管理型産業廃棄物最終処分場予定地の地理的状況、事業予定地から河川に至る雨水等排水経路の確認
- 場所 赤穂市福浦及び西有年地内（建設計画がある管理型産業廃棄物最終処分場事業予定地）  
 ※福浦ではすり鉢状の採石場跡地（写真：下）を確認し、西有年は現地までは行けないため、道路向かいからの視察となりました。また、西有年の産廃施設建設予定地付近からの梨ヶ原川、安室川から千種川までの経路を確認しました。



## 議会運営委員会行政視察（7月30日～8月1日）

**静岡県袋井市** 平成30年2月定例会から、タブレット導入によるペーパーレス会議を始められました。議案書や補足資料はペーパーレス化、予算書や決算書などは印刷物の両者の併用でした。経費削減については、ある程度の効果は見受けられ、導入については成功との説明を受けました。また、平成24年度から始めた常任委員会と関係団体との意見交換会は、一部の委員会で開催し、結果の報告は行われていません。

**愛知県蟹江町** 平成29年12月定例会から、議会側は紙媒体を廃止してタブレットのみで、執行部側は紙媒体を使用して開催していました。議会事務局がPDFへの関係資料の取込みや、各議員が同一画面で見られるようタブレットの操作を行っていました。また、平成26年度から議会報告会を実施していましたが、参加者の確保や固定化、毎年同じ人による質問など運営には苦慮していました。

**愛知県みよし市** 平成27年度にペーパーレス化や議会運営の効率化を図るため、タブレット導入を決定し、平成29年度から各議員がパソコン操作に慣れるよう各自の携帯電話やパソコンを利用して、議員同士によるメール送信を行っていました。平成30年度からは、議会事務局から各議員に簡易な連絡を送るようになりましたが、いまだタブレットの導入は行われていません。





## 議会活動状況 (平成30年8月～10月)

### 8月

- 1日・議会運営委員会行政視察  
(袋井市、蟹江町、みよし市7月30日～)
- 2日・会派代表者会  
・議会運営委員会
- 3日・東京あここのつどい(東京都)
- 6日・愛知県みよし市議会行政視察(来庁)  
・「赤穂市民の会」産廃処分場建設反対署名簿の提出(西播磨県民局)
- 7日・建設水道・総務文教委員会合同協議会
- 8日・建設水道委員会と住民との意見交換会  
(観光振興について)
- 9日・議員研修会(産廃処分場建設予定地現地視察)  
・国民健康保険運営協議会
- 10日・幹線道路・河川整備特別委員会
- 20日・議会運営委員会
- 21日・総務文教委員会と交通指導員との意見交換会
- 22日・「赤穂市民の会」正副会長会
- 28日・議会運営委員会  
・会派代表者会
- 29日・建設水道委員会協議会  
・安室ダム水道用水供給企業団議会議会(上郡)

### 9月

- 4日・本会議[第3回定例会開会]  
(諸般の報告)
- 5日・本会議(報告・議案説明・人事案件等)
- 7日・本会議(議案質疑等)
- 10日・民生生活委員会
- 11日・建設水道委員会  
・建設水道委員会協議会
- 12日・総務文教委員会  
・会派代表者会  
・議会運営委員会
- 20日・本会議(一般質問7名)
- 21日・本会議(一般質問3名・議案表決等)  
[第2回定例会閉会]  
・議会報編集委員会
- 25日・議会運営委員会
- 27日・決算特別委員会

### 10月

- 3日・岡山県赤磐市議会行政視察(来庁)
- 4日・決算特別委員会
- 5日・産廃処分場に関する陳情(兵庫県)
- 11日・決算特別委員会
- 15日・議会報編集委員会  
・議会運営委員会
- 16日・佐賀県神埼市議会行政視察(来庁)  
・「赤穂市民の会」正副会長会
- 18日・決算特別委員会
- 19日・近畿市議会議長会議長研修会(京都市)  
・赤相農業共済事務組合協議会
- 22日・議会報編集委員会
- 23日・秋田県能代市議会行政視察(来庁)
- 24日・鳥取県安来市議会行政視察(来庁)
- 25日・決算特別委員会
- 26日・相生・赤穂広域幹線道路整備促進協議会要望  
・幹線道路・河川整備特別委員会要望  
(兵庫県、西播磨県民局)
- 29日・建設水道・総務文教委員会合同協議会
- 30日・秋田県北秋田市議会行政視察(来庁)
- 31日・兵庫県市議会議長会正副議長研修会(神戸市)

## 幹線道路・河川整備特別委員会現地視察

平成30年8月10日(金)、幹線道路・河川整備特別委員会を開催し、所管課から幹線道路及び河川整備状況の報告等を受けた後、現在整備中・整備予定の箇所、整備要望箇所などの道路や河川の現地視察を行いました。

当委員会では、幹線道路・河川の整備に係る取り組みや調査・研究・要望活動などを関係機関に行っていく予定です。



加里屋川

## ☆11月定例会・常任委員会の日程(案)☆

日	月	火	水	木	金	土
11/18	11/19	11/20	11/21	11/22	11/23	11/24
				本会議 (1日目)		
11/25	11/26	11/27	11/28	11/29	11/30	12/1
	本会議 (2日目)	民生 生活 委員会	建設 水道 委員会	総務 文教 委員会		
12/2	12/3	12/4	12/5	12/6	12/7	12/8
				本会議 (3日目) 一般質問	本会議 (4日目) 一般質問	
12/9	12/10	12/11	12/12	12/13	12/14	12/15
	本会議 (予備日)					

※いずれも午前9時30分から開催予定です。

※委員会は原則公開で、開会後の委員会室の出入りは休憩中を原則としています。

## 年賀状等挨拶状の禁止について

議員は、選挙区内の皆様に対し、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状などの時候の挨拶状を出すことは禁止されておりますので、皆様のご理解をお願いいたします。

## 編集後記

\*日増しに秋の深まりを感じる季節となりました。寒さも増してきておりますので、風邪など体調管理に気を付けましょう。

\*今月は9月(第3回)定例会の内容を中心にお知らせしました。紙面についての皆様のご意見、ご要望等もお待ちしています。